Merry in Sapporo プロジェクトタイアップ

ラブリースマイル

「メリーさん」とは、夢や目標を持って何かに打ち込んでいる人のこと。そんな人の素敵な笑顔は、周りの人も元気にさせてくれます。

今回は男性も初登場。メリーさんは老若男女を問いません。羊ではありませんので、あしからず。

今週のメリーさん

バイトのお金は洋服代

虹を見つけたとき。

北海道ドレスメーカー学院に通う犀川慶彦さん（19）は、おしゃれが大好き。大通にある「ビームス」のようなセレクトショップで働くのが夢で、学校では販売や企画、経営を勉強している。バイトで稼いだお金は「ほとんど洋服代に使っちゃう」とか。私服は古着が多いけど、最近は「細身のベロアとか、ロック風のファッションにはまってる」。この春は高校以来やっていなかったスケボーにもチャレンジするつもりだ。

夢が広がる17歳

あなたに会えて信じた運命

坂下夏沙未（かすみ）さん（17）は、同級生の彼氏との「運命的な」出会いをメッセージにしたメリーな高校2年生。休日は友達とショッピングや食べ歩きを楽しんでいるといい、服のブランドは「APE」や「ビームス」などがお気に入り。将来は美容師や服飾関係の仕事、獣医とやりたいことがいっぱい広がっている。それでも「後悔しない人生にしたいです」とはっきり。いろいろなことにチャレンジして、才能を発揮してほしいですね。

医者の卵になりました

アフリカに病院をたてること。
そして病院長になります。

中畑慶子さん（19）はこの春、札幌医科大医学部に見事合格した。気の合うクラスメートがいるか心配しながらも、「アイスホッケー部か陸上部のマネージャーをしたい」と新生活の計画を描いてる。友達2人と1浪した頑張り屋さんは、「日本の地域医療も大切だけど、世界中の恵まれない人たちに何かしてあげたい」と語るしっかりもの。「いっつも笑顔で、親しみやすいお医者さんになりたい」。小さいころからの夢に向かって歩き出した。

ピヴォでがんばる

世界のわんこが幸せになる事。

ファッションビルのピヴォで広告やイベントの企画などをしている**水島清子**さん（25）は、ピヴォのメリープロジェクトの担当者として、誰よりも早く参加してくれた。実は留学先のカナダから、昨年秋に帰国したばかり。「とにかく、いろいろな国や人種の人たちと出会うことができ楽しかった」と興奮はさめやらない。「将来は仕事がしっかりできる女性になりたい」。持ち前の国際感覚を生かして、札幌で活躍してくれるに違いない。

バスケも大好きです

みんなで笑ってるとき☆★☆
そして、今が幸せ!!

洋服の型紙を起こすパタンナーを目指しているのは、北海道ドレスメーカー学院2年生の**大山志織**さん（19）。1年目は貸衣装のアルバイトも掛け持ちして、学校の外でも勉強した。「やることがたくさんあってあっという間でした。思った以上に忙しかった」。本科卒業後は専攻科へ進学し腕に磨きをかける予定。将来は海外で働くことを夢見ている。スポーツ大好きの一面もあり、高校までバスケットをやっていた。「オリンピックの女子バスケも気になります」。

※このコーナーでは、イベントの仕掛け人である水谷孝次さんが撮影した写真と、イベントに協力してくれた方のメッセージを毎週紹介します。

ＰＪスタッフから

いろいろな仕掛け準備中。24日にごみ拾い

「もしＭｅｒｒｙのスタッフになっていなかったら、朝から晩まで家でビデオ見てましたね」という賀集さんは、推進チーム内で「Ｍｅｒｒｙ部長」と呼ばれているそう

プロジェクト推進チームの賀集（カシュウ）です。先週から始まった連載企画ですが、みなさま「Ｍｅｒｒｙプロジェクト」がどういうプロジェクトなのかご理解いただけましたか?Ｍｅｒｒｙは笑顔で街を元気にするプロジェクトです。四番街から北海道にＭｅｒｒｙな笑顔を発信します。早く覚えてくださいね。

先週は四番街のキャンペーンについてお知らせしましたが、四番街には足を運んでいただけましたでしょうか?Ｍｅｒｒｙな笑顔に包まれだした四番街ですが、Ｍｅｒｒｙは次の仕掛けもいろいろと準備中です。

最近カシュウはゴミ拾いの準備で大忙しです。「ゴミ拾いは5月では?」と疑問に思った方!Ｍｅｒｒｙのことをよくご存知で。実は24日に四番街の販売スタッフの方々を交え、ゴミ拾いをします。告知はほとんどしてませんが、一般の方も参加可能です。人より先にＭｅｒｒｙのゴミ拾いに参加したい方はホームページの問い合わせフォームから、メールで推進チーム・カシュウあてにご連絡ください。希望者多数の場合は抽選となります。

Ｍｅｒｒｙのボランティアスタッフも募集中です。同じくカシュウあてにご連絡ください。来週は制作物のお知らせをできると思います。

（プロジェクトスタッフ・賀集いりえ）

「Ｍｅｒｒｙ　ｉｎ　Ｓａｐｐｏｒｏ」プロジェクトとは

「まちを笑顔で埋め尽くそう！」を合い言葉に、アートディレクターの水谷孝次さんによるイベントが「Ｍｅｒｒｙ　ｉｎ　Ｓａｐｐｏｒｏ」。ちょっと元気のない札幌や北海道をＭｅｒｒｙ（幸せ）で包みます。

札幌の人々の笑顔の写真を札幌四番街商店街のいたるところに張り出したり、商店街の店員がメリーのバッジを付けて接客したり、みなさんの写真とメッセージを集めたフリーペーパーを発行したりします。

「Ｍｅｒｒｙはあなたの足下から」―5月30日の「ゴミ・ゼロの日」には、全道で5万人が参加したごみ拾いイベントでフィナーレを迎えます。

詳しくはホームページwww.21merry.netをご覧ください。